



愛宕神社

友沼交差点

37 野木宿～間々田宿
 栃木県野木町
野木～愛宕神社
 (歩行距離 3097m 39分)
 歩く地図でたどる日光街道
<http://tochigikanko.web.fc2.com/>
<http://JZE00512@nifty.ne.jp>

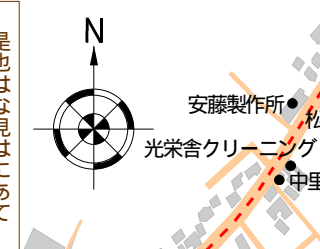


愛宕神社
 十九夜、十九夜塔、廿三夜塔と刻まれた三石塔がある。側面には「下野国津智郡友沼村女人三十五人」「寛永元年戊申十一月吉日」「文政二巳卯歳三月吉日」と刻まれている。

馬頭観音
 菩薩の一尊で観音菩薩の化身の一つであり、六観音の一尊にも数えられている。観音としては珍しい忿怒の姿をとる。「馬頭観音菩薩」、「馬頭観世音菩薩」、「馬頭明王」などさまざまな呼称がある。他の観音が女性的で穏やかな表情で表されるのに対し、馬頭観音のみは目尻をつり上げ、怒髪天を衝き、牙を剥きだした忿怒相である。このため、「馬頭明王」とも称し、菩薩部ではなく明王部に分類されることもある。馬が移動や荷運びの手段として使われることが多くなった。これに伴い馬が急死した路傍や芝先(馬捨場)などに馬頭観音が多く祀られ、動物供養塔としての意味合いが強くなっていった。なお「馬頭観世音」の文字だけ彫られたものは多くが供養として祀られたものである。

坊主
 お寺の僧侶の居室を坊(房)という。その主が坊主(房主)なのだから、寺の有力な僧への尊称であり、御坊などと敬意をこめてよばれることもあった。

友沼立場跡
 「立場なり。是迄下総国古河領也なり。是より北は下野国都賀郡なり」(日光駅程見聞雑記)友沼は『五街道細見』に名物とるる汁があったと記載されている



道しるべ(道標)
 宿場や城下町などへの方向を刻んだ石造りのものがある。道しるべには、石塔・石仏などの基礎に刻まれたものもあり、また地蔵石仏・庚申塔・道祖神は、路傍に立てられることから道しるべを兼ねるものが多い。近代以前の道標の多くは公に設置されたものは少なく、その土地の有力者によって寄進されたものが多く、裏面に寄進者の名や設置年月が刻まれていることが多い。

石地蔵
 お地蔵さんと呼び親しまれているもので、右手に錫杖、左手に宝珠を持っているのが特徴。全国各地で見られる。立像と座像があり、坊主頭で衣をまとっている姿が一般的。延命地蔵としての役目を持ち、冥界(めいかい)にいくものを救うとされた。幼くして死んだ童子の墓石に刻まれることも多い。六道(地獄、餓鬼、畜生、修羅、人間、天上)のどこにいても救いの手をさしあげる六道救済のための六地蔵の一種。丸彫り、腺彫り、浮彫りなどの彫り方の違いがある。

このあたり、所々に馬頭観音がある。

松原(『西遊草』の松原)
 このあたりは松並木だった。その名残として松原の地名が残っている。清川八郎の『西遊草』によれば「星のいまだ落さるに食をととのへ、宿(古河)を出、十八丁にて野木宿なる弊邑にて馬をかへ、松原を歩み、友の間(友沼)むら、乙女村を越。いずれも並木にてきれいななり。」

この道を行くとJR宇都宮線(東北本線)野木駅へ

松原新田とよばれた並木が続いていた。まわりは畑が多い。右奥の方にりっぱな建物が野木二中。



野木の名前の由来
 野木町の歴史は古く、旧石器時代(約1万5000年前)の地層から石器が見つかり、そのころからすでに人々が生活していたと考えられている。また、縄文時代前期には、東京湾が野木町周辺にまでひろがっていた様子を示す貝塚や出土品があり、古代豪族の古墳や遺跡も残っている。「野木」の地名の由来は、平安時代中期につくられた「倭名類聚鈔」の記述に寒川郡「奴宜郷」とあることから「野木」となったと考えられる。江戸時代には、日光街道の千住宿から数えて10番目の宿にあたり、日光社参、参勤交代の伝馬の宿として栄えた。

左の畑の奥には堤防が見える。

野木宿北口木戸跡
 ここの辺が野木宿北の出口で土塁、木戸があった

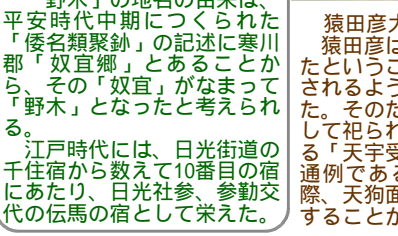
観音堂
 観音堂 正観音を安置す。浄明寺の持なり。堂傍に庵一宇。馬頭観音の石仏あり(日光道中略記)「この辺、右に筑波山、加波山見わたし、左に岩船、大平、上州の山々より日光山まで眼前に見ゆ」(日光道中略記)正面に御堂、左手に寛政12年(1800)庚申11月吉日の馬頭観音や宝篋印塔、丸彫りの小さな石の地蔵、十九夜塔などが建っている。かつてはここが野木宿の北の出口で、土塁と柵があった。

猿田彦大神
 猿田彦大神 猿田彦は、天孫降臨の際に道案内をしたということから、道の神、旅人の神とされるようになり、道祖神と同一視された。そのため全国各地で「猿田彦神」として祀られている。この場合、妻とされる「天宇受売神」とともに祀られるのが通例である。また、祭礼の神輿渡御の際、天狗面を被った猿田彦役の者が先導することがある。

野木宿高札場跡
 少し上り坂になっている。ここに高札場があった?

野木宿北口
 「是より大平」

野木宿北口木戸跡
 ここの辺が野木宿北の出口で土塁、木戸があった



猿田彦大神

「是より大平」

野木宿北口木戸跡
 ここの辺が野木宿北の出口で土塁、木戸があった

野木宿北口
 「是より大平」

野木宿高札場跡
 少し上り坂になっている。ここに高札場があった?